



学校だより

かけ橋

パート IV

横須賀市立汐入小学校 校長室

2014. 5. 9

No. 3

元気でやりぬく子  
すすんで学ぶ子  
思いやりのある子

## P T A 役員ではない人ができること

4月17日に、授業参観・懇談会が行われました。昨年度も思ったのですが、汐入小の保護者の方は、学校にとっても協力的です。授業参観などの学校行事への出席率がとてもいいのです。

今年度は、児童数111名で、家庭数83世帯です。そういう状況で、各クラスの授業参観出席数の合計は、79名でした。先日あるお母さんと話した時、

「今の上司は、子どものために仕事を休むことを理解してくれるけど、そうでない上司だと、なかなか授業参観にも出席できません。」

と言っていました。保護者の方も、様々な事情をかかえているのだなと思いました。しかし、どのような状況にあっても、子どもにとって、自分の家の人に来てくれるのはうれしいものです。(中には、強がって「来なくていいよ。」などと言う子もいるかもしれませんが、そんな子どもの言葉に親が惑わされてはいけません。)



「わが子の学校での様子を見るのは、親の義務です。」などと厳しいことを言う人もいます。どちらにしても、子どもというのは、親が自分のことを真剣に思ってくれているかどうか、直感的にわかるものです。小学生の間に注いだ愛情は、思春期になって、子どもとの穏やかな心の交流の形で戻ってくるものです。(この逆もあります。)

汐入の子どもたちが優しいのは、保護者の人たちが、しっかりわが子に向き合ってくれているからだと思います。

授業参観の出席率だけでなく、P T A 役員の決まり方も良かったようです。他の学校では、4月のP T A 役員決めのために、担任の先生が何件も電話をしなくてはならないという話も聞きます。

### P T A 活動は、学校と保護者をつなぐ大切なパイプです。

役員になった方は、ぜひ、ご自身の気持ちに正直に、学校の取り組みへのお考えを積極的に伝えてほしいと思います。中には、「あなたは、役員なんだから」と自分が言いにくいことを言わせようとする人がいるかもしれませんが、それは、まったくのおかど違いです。

今回、P T A の役員を引き受けることが出来なかった人は、何らかの形で役員の人の支援をしてほしいと思います。それが、P T A 活動を通して、学校と保護者がつながることになるのです。

また、理想論かも知れませんが、同じクラスで6年間一緒なので、お家の方同士が家庭の状況も含めて、わかり合い、助け合ってP T A 活動ができると良いと思います。役員任せにすることなく、役員でない人も、自分として何ができるか常に考えたり、話したり、行動したりしてほしいと思います。

# 図書ボランティア

学校の図書室の飾りつけをしたり、子どもたちに読み聞かせをしたり、汐っ子たちの読書活動を支援しようと活動しているのが、図書ボランティアです。PTAの役員や地域の活動やお仕事など、個人的な事情は、様々ですが、思いは一つ、

## 「読書を通して、汐っ子たちの笑顔が見たい」

保護者の有志の方々に構成されています。昨年度まで5名でしたが、今年度は、10名に増えました。お互いの日程を調整して、活動をしています。

右の写真は、昨年度末に図書室の廊下を飾りつけしてくださったものです。今は、こいのぼりシーズンなので、鯉の鱗にいろいろな魚への漢字がレベルごとに書かれています。大人も悩むような問題です。みなさんは読めますか？

レベル 1	鯀	鯨
レベル 2	鱧	鮒
レベル 3	鯰	鰐



# わんぱく相撲

4月26日（土）に衣笠わんぱく相撲場で行われました。多くの子どもたちが集まったのですが、汐入小から22人も出場しました。周りの学校の先生からは、「参加率では汐入小が一番だね。」とほめられました。参加率だけでなく、結果も、個人戦4年生女子の部で、優勝。団体戦女子の部で準優勝という輝かしいものでした。

当日は、多くの保護者の方も応援にいらしていただきありがとうございました。子どもたちの真剣に頑張る姿を見て、心を打たれた方も多かったのではないのでしょうか。勝ち負けがあるのが相撲です。しかし、勝敗よりも、どの子もあきらめずに全力で取り組めたことが良かったと思います。

何事にも全力で、一生懸命に取り組む汐っ子の良さがたくさん見えた大会でした。

10日（土）には、5・6年生の横須賀市相撲大会が、横須賀アリーナで開催されます。楽しみです。

